

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	965	所属	都市整備部南明治整備課工務係			起案者	内藤俊史
事業名	南明治土地区画整理事業地区外道路等整備事業					決裁者	高橋宏幸
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-3751
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							<input type="checkbox"/>
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-4-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	10-1-①			款	40	土木費	
					項	10	道路橋りょう費	
					目	20	道路新設改良費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				229
総合計画以外の計画	中心市街地活性化計画							
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成 22 年度			終期	平成 38 年度 <input type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	道路の利用者が				安全に通行することができるようになる			
事務事業の内容 (手段)	南明治土地区画整理事業の進捗に合わせ、事業区域に隣接する地区外の都市計画道路等の整備を進めます。 まちなかに賑わいを創出するため、オブジェ等を設置します。							
事務の内容	整備計画の進捗管理、設計業務、工事現場監督、関連事業者との調整、物件調査、用地買収							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	120,290	17,412	11,824	14,300	
		需用費					
		役務費	288				
		委託料	13,832	16,934	10,985	7,400	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
			その他	106,170	478	839	6,900
	②	人件費	5,355	1,260	2,520	2,205	
		正規職員 (人)	0.85	0.2	0.4	0.35	
		臨時職員人件費 (千円)					
③	年間経費(①+②) (千円)	125,645	18,672	14,344	16,505		
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	89,500	0	0	0		
	国庫・県支出金 (千円)	89,500					
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)						
⑤	一般財源(③-④) (千円)	36,145	18,672	14,344	16,505		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	都市計画道路駅前1号線等 南吉ブロンズ像デザイン検討 1式 南吉モニュメント制作 1式 道水路築造工事 L=131m 電線共同溝築造工事 L=15.0m	都市計画道路駅前1号線等 南吉ブロンズ像制作設置 1式 イルミネーション設置 1式	都市計画道路駅前1号線等 南吉修景設計施設設計 1式 南吉モニュメント設置 1式 イルミネーション設置 1式	都市計画道路駅前1号線等 南吉モニュメント製作設置業務 1式 イルミネーション設置 1式			

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	南明治土地区画整理事業に関連する地区外道路の整備進捗率(事業費ベース)	%	目標	100.00	100.00	32.00	56.00
			実績	100.00	100.00	54.00	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	■ 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている □ 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である ■ 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか □ いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 都市計画道路駅前1号線の整備はほぼ完了しており、本年度から来年度にかけて、隣接するポケットパークの整備をすすめてまいります。また、土地区画整理事業の進捗にあわせ隣接する地区外道路の整備が進んでいます。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 区画整理事業区域内の家屋移転、道水路整備等と同調して事業を進めることにより、効率良く画整理事業進捗を図っています。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 駅前1号線の整備により中心市街地の活性化、賑わいの創出に貢献しています。また、区画整理地区内外の道路等を同調して整備することにより、道路アクセス、雨水排水機能等が円滑になります。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市施行の区画事業に関連する事業であるため、市が事業実施することが妥当です。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 区画整理事業を推進するために、地区外道路整備だけでなく、仮設道路等の整備も必要となる可能性がありますので事業費は増加することが想定されます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業計画及び設計基準に基づき実施する区画整理事業と同調する事業であるため、事業の効率化、簡素化をはかることができません。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:30%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 設計基準に基づき実施されているため、他団体とのサービス水準の差はありません。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市事業としての区画整理事業を促進するための事業であるため、市として費用負担することが妥当です。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 10px;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                      目標                 </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">}</div> <div style="margin: 0 10px;">年度</div> </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 歩いて楽しい歩行空間を形成し、まちなかの回遊を誘導できる道路の整備が必要です。 また、区画整理事業権利者の移転促進のため、適時、的確な道路整備が必要です。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 アンフォーレと同調して、駅前1号線に隣接するポケットパークの整備を進め、まちなかの賑わいを地域一体となって創出することにより、まちなかの回遊を誘導します。 また、これまで以上に区画整理事業との連携を密にし、区画整理事業の促進を図るため地区外道路等を整備します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	区画整理事業の一層の促進を図り、事業期間内で完了できるように、区画整理区域に隣接する地区外道路の整備を進めるとともに、まちなかの賑わいが創出し、まちなかの回遊を誘導するため、駅前1号線に隣接するポケットパークの整備を進めます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	1104	所属	南明治整備課			起案者	内藤俊史
事業名	南明治土地区画整理事業地区外排水路等整備事業					決裁者	高橋宏幸
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-3751
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-4-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	10-1-①			款	40	土木費	
					項	15	河川費	
					目	10	河川新設改良	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成 27 年度			終期	平成 38 年度 <input type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	排水路流域の住民が			排水路が整備されて安心して暮らせるようになる。				
事務事業の内容 (手段)	南明治土地区画整理事業の進捗に合わせて、事業区域に隣接する地区外の排水路を整備します。							
事務の内容	整備計画の進捗管理、設計業務、工事現場監督、関連事業者との調整							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	0	5,101	0	
		需用費					
		役務費					
		委託料			5,101		
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
	② 歳入	人件費	正規職員 (人)			0.1	0.15
			臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	0	0	5,731	945	
		④ 特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
④ 歳入	国庫・県支出金 (千円)	受益者負担金 (千円)					
		その他 (千円)					
		⑤ 一般財源(③-④) (千円)	0	0	5,731	945	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
				安城市花の木雨水幹線基本設計を実施しました。雨水幹線の改修検討をし、「改修の必要無し」の結果を得ました。	家屋移転など区画整理事業に合わせた、排水計画の見直しと、課題の抽出します。			
成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	南明治土地区画整理事業に関連する地区外排水路整備進捗率		%	目標			0	0
				実績			0	
				目標				
実績								

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当しない	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input checked="" type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 <small>目標 年度</small> <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 花の木雨水幹線については検討の結果改修の必要無しの結果となりました。区画整理事業に伴う地区内の雨水幹線を整備する過程で下流の排水路の改修等を含めた検討が必要となっています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 区画整理事業の家屋移転等の進捗に伴い、流域の排水機能に支障がないような対策を図っています。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 地区外排水路等を検討、整備することにより、区画整理事業の促進が図られます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市施行の区画事業に関連する事業であるため、市で事業実施するのが妥当です。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 区画整理事業を推進するために、仮排水路等の検討も含め事業を進める必要があり、今後は事業費が増加する可能性があります。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業計画及び設計基準に基づき実施する区画整理事業と同調する事業であるため、事業の効率化、簡素化を図ることができません。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">                         削減額見込(概算) <span style="float: right;">千円</span> </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 設計基準に基づき実施されているため、他団体とのサービス水準の差はありません。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市事業としての区画整理事業を推進するための事業であり、市として費用負担することが妥当です。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 10px 0;"> <span style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</span> <div style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 見直し  <input type="checkbox"/> 拡充  <input type="checkbox"/> 縮小・統合                          目標 <span style="margin-left: 20px;">年度</span> </div> <span style="font-size: 2em; margin-left: 5px;">}</span> </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 排水路は基本的には下流から整備する必要がありますが、家屋移転促進のためは上流側から排水路を整備する必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 早急に仮排水路、地区外排水路の先行整備も含めて検討し、必要に応じた整備をします。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	区画整理事業の一層の促進を図り、事業期間内で完了するため、区画整理地区内の排水路整備にともなう地区外排水路等の整備を行うことにより、流域の排水被害を抑制します。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	563	所属	南明治整備課換地係			起案者	酒井 進
事業名	南明治第一土地区画整理事業					決裁者	高橋 宏幸
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-3751
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input checked="" type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input checked="" type="checkbox"/>
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-4-1-1-1		予算科目	会計	一般会計
	第8次	10-1-①			款	40 土木費
					項	20 都市計画費
					目	50 南明治第一土地区画整理費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画	中心市街地活性化基本計画					
根拠法令	有	土地区画整理法				
議会答弁	有	H19.6一般質問答弁要旨：H20～仮換地設計を行い、速やかに仮換地指定ができるように進める				
陳情・市民要望	有	H18.1花ノ木641人「南明治土地区画整理事業の早期事業化に関する陳情書」、H18.2末広33人「事業促進に関する陳情書」				
実施方法	一部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	平成 19 年度		終期	平成 38 年度 <input type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	事業区域内の権利者・住民が			安全に安心して暮らせる		
事務事業の内容 (手段)	既成市街地において、快適な居住環境の創出、都市機能の更新、美しい市街地景観の形成、密集市街地の整備改善等を図るため、住宅等の整備、公共施設の整備等を総合的に行う事業です。					
事務の内容	物件移転補償及び道路築造を行います。住宅市街地総合整備事業との合併施行により、効率的に市街地整備を進めます。					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	1,798,885	1,540,168	1,542,431	1,882,665
		需用費	2,773	1,615	1,277	3,134
		役務費	1,177	1,683	2,048	3,841
		委託料	248,514	96,851	68,852	87,991
		使用料及び賃借料	1,121	6,129	6,691	11,256
		負担金、補助及び交付金	6,728	6,813	13,058	15,220
		その他	1,538,572	1,427,077	1,450,505	1,761,223
	②	人件費	44,100	46,305	43,470	41,580
		正規職員 (人)	7	7.35	6.9	6.6
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	1,842,985	1,586,473	1,585,901	1,924,245	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	1,035,924	1,185,903	1,288,278	1,746,779	
	国庫・県支出金 (千円)	676,808	652,374	506,623	870,775	
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)	359,116	533,529	781,655	876,004	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	807,061	400,570	297,623	177,466	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	事業用地の取得(2,619㎡) 地元協議会への支援(17回) 区画整理物件移転補償契約事務(39戸)	事業用地の取得(957㎡) 地元協議会への支援(21回) 区画整理物件移転補償契約事務(33戸)	事業用地の取得(1,646.34㎡) 地元協議会への支援(17回) 区画整理物件移転補償契約事務(37戸)	事業用地の取得(1,607.17㎡) 地元協議会への支援(11回) 区画整理物件移転補償契約事務(32戸)			

  

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	家屋移転率	%	目標	40	47	55	61
			実績	41	49	51.23	
	事業用地の取得率 (平成27年度までは、債務負担その2。平成28年度からは債務負担その3。)	%	目標	40	55	100	25
実績			72	90	100		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	■ 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている □ 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である ■ 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか □ いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ  
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 事業進捗につきましては、平成27年度末(9年経過)現在、34.9%(事業費ベース)であり、順調に事業が進捗しています。事業期間は、平成19年度から平成38年度(20年間)。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 地権者交渉を通して現状把握をし、円滑に事業を進めます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 都市拠点(JR安城駅周辺)の整備促進のためにも、本事業を実施し、災害に強い街づくり及び居住環境の向上に貢献します。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 本事業は、平成19年度において、施行者安城市として土地区画整理事業の事業計画決定をしており、他の事業者が本事業の施行者となることはできません。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 事業計画及び補償費の算定基準等に基づいて事業を進めているため、事業費の削減は困難です。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 事業計画及び補償費の算定基準等に基づいて事業を進めているため、事業費の効率化・簡素化は困難です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:30%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容)	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 補償費の算定基準等が統一されており、他団体とのサービス水準の差は殆どありません。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 ■ ある ■ 適正 □ 過大 □ 過小 □ ない □ 問題ない □ 検討必要 区画整理事業における減歩は、当該事業における受益(利用増進)の範囲で負担するものであるため、適正に負担されています。							
「改善の必要性」の評価		□ 有 改善の必要性 □ 見直し □ 拡充 □ 縮小・統合 目標 年度 ■ 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 事業期間内に事業を終結するためには、今後、更に建物移転及び街区整備を促進する必要があります。現在の事業進捗率は約35%ではあるが、仮換地使用収益率が4%と遅れていることから、建物移転及び街区整備を積極的に進める必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 早期の事業終結に向け、仮住居を活用した集団移転及び地区内市有地を活用した移転促進により、効率的な移転及び街区整備を進めます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	本事業と住宅市街地総合整備事業を合併して施行することにより、より防災性の高い住環境の実現を目指します。各年度で必要な事業費を執行し、事業期間内で完了させることにより、全体事業費の削減効果(事業費の増大抑制)に繋がります。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	564	所属	南明治整備課換地係			起案者	酒井 進
事業名	住宅市街地総合整備事業					決裁者	高橋 宏幸
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-3751
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input checked="" type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input checked="" type="checkbox"/>
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-4-1-1-2		予算科目	会計	一般会計
	第8次	10-1-①			款	40 土木費
					項	20 都市計画費
					目	50 南明治第一土地区画整理費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画	中心市街地活性化基本計画					
根拠法令	有	住宅市街地総合整備事業制度要綱				
議会答弁	有	H19.6.12本会議答弁:コミュニティ住宅第1期整備は地区外に建設する計画である。				
陳情・市民要望	有	土地区画整理事業との合併施行であり、陳情・要望は、南明治第一土地区画整理事業と共通				
実施方法	一部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	平成 18 年度		終期	平成 38 年度 <input type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	住宅市街地総合整備事業区域内の権利者・住民が			密集老朽住宅を除却し、災害に強い良好な住環境で暮らせる		
事務事業の内容 (手段)	既成市街地において、快適な居住環境の創出、都市機能の更新、美しい市街地景観の形成、密集市街地の整備改善等を図るため、住宅等の整備、公共施設の整備等を総合的に行う事業です。					
事務の内容	老朽住宅の除却、集会所、耐震性貯水槽、道路、ポケットパーク、仮設住宅、共同建替促進、コミュニティ住宅供給等を行います。土地区画整理事業との合併施行により、効率的に市街地整備を進めます。					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	270,547	410,105	575,405	864,378
		需用費	234	127	315	600
		役務費	28	271	65	77
		委託料	24,209	60,747	16,527	21,114
		使用料及び賃借料				5,238
		負担金、補助及び交付金	2,044	54,720	228,401	274,324
		その他	244,032	294,240	330,097	563,025
	②	人件費	16,380	22,050	22,365	32,130
		正規職員 (人)	2.6	3.5	3.55	5.1
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	286,927	432,155	597,770	896,508	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	237,148	300,752	387,378	678,980	
	国庫・県支出金 (千円)	114,905	193,680	219,720	420,960	
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)	122,243	107,072	167,658	258,020	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	49,779	131,403	210,392	217,528	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	老朽建築物等の物件移転補償契約事務(4戸) 老朽建築物等の物件補償調査(14戸)	老朽建築物等の物件移転補償契約事務(11戸) 老朽建築物等の物件補償調査(20戸)	老朽建築物等の物件移転補償契約事務(13戸) 老朽建築物等の物件補償調査(7戸)	老朽建築物等の物件移転補償契約事務(7戸) 老朽建築物等の物件補償調査(9戸)			

  

成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	コミュニティ住宅の供給戸数	目標	戸		70	79	89	89
		実績			12	12	12	
	老朽住宅除却件数の累計	目標	戸		98	110	117	130
実績				104	110	123		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など			

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ  
 Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 事業進捗率につきましては、平成27年度末(10年経過)現在、53.3%(事業費ベース)であり、順調に事業が進捗しています。事業期間は、平成18年度から平成38年度(21年間)。	
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 地権者交渉を通して現状把握をし、円滑に事業を進めています。	
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 都市拠点(JR安城駅周辺)の整備促進のためにも、本事業を実施し、災害に強い街づくり及び居住環境の向上に貢献します。	
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 本事業は、密集市街地整備促進事業整備計画に基づき、安城市が施行者となつて行う事業であるため、他の事業者が本事業の施行者となることはできません。	
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 事業計画及び補償費の算定基準等に基づいて事業を進めているため、事業費の削減は困難です。	
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 事業計画及び補償費の算定基準等に基づいて事業を進めているため、事業費の効率化・簡素化は困難です。	
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割	
		削減額見込(概算)	千円
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 補償費の算定基準等が統一されており、他団体とのサービス水準の差は殆どありません。	
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 本事業における受益者負担はありません。合併施行で行っている区画整理事業における減歩は、当該事業における受益(利用増進)の範囲で負担するものであるため、適正に負担されています。	
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 密集市街地の早期解消のためには、合併施行している区画整理事業と合わせて、更に建物移転及び街区整備を促進する必要があります。現在の事業進捗率は5割ではあるが、国の方針として平成32年度までには、概ね密集市街地が解消されると計画しています。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 早期の密集市街地の解消に向け、コミュニティ住宅の供給を増やし、老朽建築物の除却を促進していきます。また、住環境の向上のため、ポケットパーク及び特殊道路の整備を進めます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い		
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 0 年度
評価の総括	本事業と区画整理事業を合併して施行することにより、より防災性の高い住環境の実現を目指します。各年度ごとに必要な事業費を執行し、事業期間内で完了させることにより、全体事業費の削減効果(事業費の増大抑制)に繋がります。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	566	所属	南明治整備課換地係			起案者	酒井 進
事業名	南明治第二土地区画整理事業					決裁者	高橋 宏幸
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-3751
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input checked="" type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input checked="" type="checkbox"/>
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	3-4-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	10-1-①			款	40	土木費	
					項	20	都市計画費	
					目	55	南明治第二土地区画整理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		255	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画	中心市街地活性化基本計画							
根拠法令	有	土地区画整理法						
議会答弁	有	H18.2市長選挙公約:南明治土地区画整理事業を推進						
陳情・市民要望	有	H20.11月12月 安城商工会議所、安城中央商店街連盟、JAあいち中央、権利者から早期推進要望						
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成 21 年度			終期	平成 30 年度 <input type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	地区内住民が			土地を有効に活用できるようになる。				
事務事業の内容 (手段)	中心市街地の活性化を図るため、土地区画整理事業により、公共施設の整備と土地の区画形質の整序を行い、混在する土地利用を再編し、合わせて安城更生病院跡地の有効利用を図ります。							
事務の内容	物件移転補償及び道路築造を行います。							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	517,502	414,379	332,649	267,219
		需用費	2	3	2	7
		役務費	250	44	326	192
		委託料	10,031	9,325	77,331	7,600
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金	8,809	3,921	2,144	200
		その他	498,410	401,086	252,846	259,220
	② 人件費	人件費	24,885	20,160	17,010	10,080
		正規職員 (人)	3.95	3.2	2.7	1.6
		臨時職員人件費 (千円)				
③ 年間経費(①+②)		542,387	434,539	349,659	277,299	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	312,045	321,421	132,283	59,003	
	国庫・県支出金 (千円)	169,038	178,091	104,965	59,000	
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)	143,007	143,330	27,318	3	
	⑤ 一般財源(③-④)		230,342	113,118	217,376	218,296

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	まちづくり勉強会の実施(2回) 区画整理物件移転補償契約事務(10戸)	まちづくり勉強会の実施(2回) 区画整理物件移転補償契約事務(4戸)	まちづくり勉強会の実施(1回) 区画整理物件移転(完了)	換地計画 事業計画変更			

  

成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	家屋移転率		%	目標	96	100	100	100
				実績	85	100	100	
				目標				
実績								

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価	
	②特定項目	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 該当する	→		
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→		
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ				
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止  <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止  <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止            目標 年度         </td> </tr> </table>				<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度
<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度					
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など					

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 地区内権利者の仮換地指定・家屋等の移転・電線共同溝の工事の完了及び道路整備も順調に進んできており、現在、換地処分に向けて、換地計画と最終の事業計画変更を進めています。当初の事業期間も延伸することなく、事業期間内に換地処分を迎える予定です。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 換地処分に向けて、関係機関と調整をし、円滑に手続きを進めることにより、成果の向上を図っています。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 都市拠点(JR安城駅周辺)の整備促進のためにも、本事業を実施し、災害に強い街づくり及び居住環境の向上に貢献します。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 本事業は、平成21年度において、施行者安城市として土地区画整理事業の事業計画決定をしており、他の事業者が本事業の施行者となることはできません。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業計画及び補償費の算定基準等に基づいて事業を進めているため、事業費の削減は困難です。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業計画及び補償費の算定基準等に基づいて事業を進めているため、事業費の効率化・簡素化は困難です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 近隣市の駅前の整備状況からすると、現在の水準で事業を進める必要がある。アンフォーレの開業に向け、周辺道路の整備を行い、中心市街地の賑わいを創出すべく、街並みを整備する必要性は高いと思います。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 区画整理事業における減歩は、当該事業における受益(利用増進)の範囲で負担するものであるため、適正に負担されています。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

見直し  
 拡充  
 縮小・統合  
 目標 年度

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 道路工事について、アンフォーレの開業に間に合うように周辺道路の整備をする必要があります。また、事業期間内に換地処分をする必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 アンフォーレの建設工事と調整しながら、周辺道路の整備を進める。また、事業期間に換地処分ができるように、換地計画及び最終の事業計画変更を進めます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 0 年度
評価の総括	事業も終盤であり、アンフォーレ等へ誘導するための魅力ある道路整備が残っています。事業全体の事業費及び事務量の抑制ができるように、事業計画通りに換地処分を行います。			